

今年4月より2年間の任期を受け、地区公民館専門部員として活動させて頂くことになりました。これまで、公民館の会議や行事に参加させていただき、幅広い世代を対象に多岐に渡る事業を行っていることを知り、改めて地域の繋がりの大切さと地域コミュニティにおける公民館活動の役割について考えさせられました。

先日飯山地区ソフトボール大会が行われたのですが、子どもから年輩の方まで男女問わず

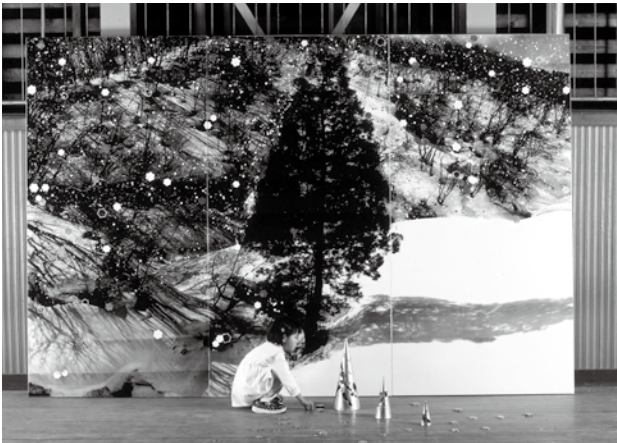
「公民館活動を通して思うこと」

飯山公民館専門部員 越沼 広行

公民館事業や地区活動が地域を一つにまとめ、元氣と笑顔、そして活気を取り戻してくれるような気がします。

人と出会い、人と話をして生まれる小さな「人の輪」が、互いに協力し育む大きな「地域の輪」となることで、笑顔あふれる、思いやりのある地域になると思います。先輩部員の方と共に公民館活動を通して、そのような皆さんの「輪（和）」づくりの役割に立てればと思っております。

飯山市美術館企画展
9月22日(火)～11月3日(火)
「五郷分校の作家たち」
～廃校をアトリエとした7年～



△横幅3メートルを超える原田卓三さんの大作で、旧五郷分校付近の風景を撮影した写真画像をもとに制作した作品。

飯山市美術館では、旧五郷分校（現：五郷研修館）を7年にわたってアトリエとして使用してきた3人の美術家たち（瀬島匠、原田卓三、内田寛）の作品展を開催いたします。

- 飯山市美術館 TEL62-1501
- 開館時間 午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
- 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、10/13（10/12、11/2は開館）
- 入館料 大人300円 小・中学生200円（市内小・中学生は無料）

日頃から、青少年の健全育成にご理解とご協力を賜り、誠に有りがとうございます。お陰様を持ちまして現在、特に大きな問題も無く経過しております。これも地域の皆様方がそれぞれのお立場で子供達に接し、ご指導いただいているからと心から感謝申し上げます。

「時は多くのものを変える。しかし時が容易に変えないもの、変わらないものをも、時は示す。」とある先生が言われました。目まぐるしい程の変化をしている現在、我々の生活に於いてどれだけの物が必要なかを人間は動物の中でずくなしの最たる動物です。楽をする事を考えれば、きりがありません。子供達もゲーム、携帯電話、パソコンで遊び、コミュニケーションを取っています。私は、小中学校にパソコンは要らないと思っています。勿論、携帯電話も。何故か、人生の出発点人間形成の上で最も大切な対話コミュニケーションが疎かになるからです。大人になつてやれつたつて出来る事ではありません。人間話す時は、相手の目を見、顔色を窺いながら対話し合う。メールも都合の良い通信手段ですが、打った文字で本当の気持ち、考え

が伝わるでしょうか。文字は書くものではないでしょうか。そして初めて心が通い合う。すべてを否定するつもりはありませんが、少なくとも、我々大人が正しい選択をしてやるべきだと思います。人間として変えてはならない、原点のひとつと思われまふ。「もったいない」と言う言葉が死語になり

人 権
学習シリーズ

「原点を考える」

青少年補導員会 会長 佐藤 誠一

つつある様に思うのは、私だけでしょいか。特に食事時の「いただきます」、海山の幸の命を有り難く食べさせていただく事が出来る事への感謝、食べ残しのいかに多い事か！世界中に満足に食べられない人々が何億つて居るのに。自分達が良ければいいんですか？日本だけが良けれ

ば……これ以上申し上げる必要は無いでしょう。地球環境が問題になっている今、すぐに「もったいない」を考え直すべきです。人間生活の原点のひとつではないですか。経済成長も大事な事ですが、当たり前の事をやりながらでなければ、続く訳がありませんし、皆が本当に喜ぶ事は無いでしょう。

何百年と受け継がれて来た日本の伝統、文化、これらも日本の原点ではないでしょうか？姿形態の変化はあっても、理屈抜きで継承して行つて欲しいものです。いろいろ申し上げましたが、これらは「ハード」目に見えるものから、「ソフト」「内面的なものへ変化していくと思われまふ。しかし、ハードとソフトのバランスが大切です。日本国も大きな転換期に来ていると思ひますが、日本人の原点をしっかりと踏まえて将来の我が国が夢の有る方向へ向かう事を願っています。

新幹線も間に迫っています。子供達を取り巻く環境も大きく変わると思われますが、大人として通つて本当に良かったと言われたいものです。今後共、子供達を見守つて下さいます様心から御願ひ申し上げます。

ば……これ以上申し上げる必要は無いでしょう。地球環境が問題になっている今、すぐに「もったいない」を考え直すべきです。人間生活の原点のひとつではないですか。経済成長も大事な事ですが、当たり前の事をやりながらでなければ、続く訳がありませんし、皆が本当に喜ぶ事は無いでしょう。

何百年と受け継がれて来た日本の伝統、文化、これらも日本の原点ではないでしょうか？姿形態の変化はあっても、理屈抜きで継承して行つて欲しいものです。いろいろ申し上げましたが、これらは「ハード」目に見えるものから、「ソフト」「内面的なものへ変化していくと思われまふ。しかし、ハードとソフトのバランスが大切です。日本国も大きな転換期に来ていると思ひますが、日本人の原点をしっかりと踏まえて将来の我が国が夢の有る方向へ向かう事を願っています。

新幹線も間に迫っています。子供達を取り巻く環境も大きく変わると思われますが、大人として通つて本当に良かったと言われたいものです。今後共、子供達を見守つて下さいます様心から御願ひ申し上げます。

第3回 信越トレイルを歩こう

～太田公民館との共催事業～

☆日時 11月1日(日)
小雨決行

☆コース 関田峠～牧峠～宇津ノ俣峠～幻の池～伏野峠
参考タイム 約7時間（昼食・休憩含）
歩行距離 約12.4km

☆日程 午前8時 飯山市公民館集合（太田公民館経由）
～午前9時 関田峠出発～伏野峠到着～飯山（午後4時30分散散予定）

☆参加費 1,500円（ガイド料等含）〔当日受付にて〕

☆定員 30名〔市公民館での受付定員です。〕
（太田地区の方は太田公民館（TEL65-4579）で受付をお願いします。）

◆お問い合わせ・申込み先 飯山市総合学習センター（飯山市公民館）（TEL62-3342）

☆申込み 9月28日(月)～10月16日(金)
〔注〕申込者が定員に達した時点で締め切ります

☆参加資格 小学4年生以上の飯山市民で完歩できる人（小学生は保護者同伴）

☆移動方法 飯山市公民館からバス等で関田峠へ行きます。

☆安全対策 保健師等も同行し、救急対応をしますが、イベント中に発生した事故については、応急処置のみとし、以降の責任は負いかねます。ただし、公民館保険は全員が対象（ケガのみ）となります。

☆その他 完歩者には、「信越トレイル（関田峠～伏野峠間）完歩証明書」を発行します。

参加者募集！

～飯山市ふるさと館では、特別企画展『奥信濃飯山の仏さま』展を開催しています～

10/10(土)

企画展特別講演会

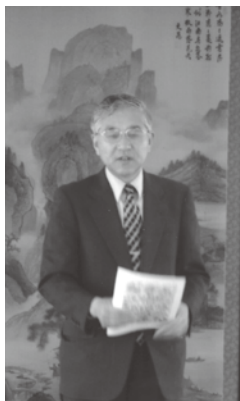
○時間 午後1時30分～午後3時
○場所 女性センター未来 交流ルーム

本企画展では、常盤地区柳新田に伝わる『善光寺縁起絵伝』が展示されています。善光寺のいわれが二十七面の絵で描かれている、善光寺信仰をあらわす絵伝です。

この講演会では、実際に『善光寺縁起絵伝』を使つての絵解きと、飯山地方の善光寺信仰に関わるお話をさせていただきます。この機会にぜひお越しください。

「柳新田の善光寺縁起絵伝の絵解き」

「柳新田で行われていた善光寺ミニ御開帳」



講師 歴史の町長野を紡ぐ会代表 小林 玲子さん

（プロフィール）
歴史の町長野を紡ぐ会代表。長野郷土史研究会幹事。
1993年から途絶えてしまった『善光寺如来絵伝』の絵解きを復興をおこなう。

講師 長野郷土史研究会会長 小林 一郎氏

（プロフィール）
長野郷土史研究会会長。歴史の町長野を紡ぐ会顧問。
郷土史や文学を研究し、その対象は善光寺・松代藩・飯綱信仰・一茶・絵解きなど多岐にわたる。